

質 問(要旨)

(多くの議員発言がありました。紙面の都合上、一部を掲載しています。)

質 横尾議員

道路維持費の非常用発電機購入について、この発電機は停電時に使用するという説明であったが、350万円と高額でもあり、他の用途に使用できないのか。

答 寒葉建設課長

停電時のみだけでなく、通常の現場作業時や小規模な補修等の際にも使用したい。また、消防訓練などにも使用したいと考えている。

意見書(要旨)

◎森林・林業政策の推進を
求める意見書

- 提出者 森 議員
- 賛成者 藤元議員
- 1・現行「森林・林業基

議会の動き

- (3月)
 - 1日 徳島県議長会定期総会 (徳島市)
 - 3日 全員協議会、議会運営委員会
 - 8日 第1回定例町議会
 - ~10日
 - 11日 牟岐中学校卒業式
 - 17日 牟岐小学校卒業式
 - 20日 阿南市合併十周年記念式典 (阿南市)
 - 同日 海陽町合併十周年記念式典 (海陽町)
 - 21日 徳島県水産研究庁舎改築起工式 (美波町)
 - 25日 海部郡議長会第2回定例総会 (徳島市)
 - 29日 美波町合併十周年記念式典 (美波町)
- (4月)
 - 4日 広報編集委員会
 - 11日 牟岐小・中学校入学式
- (5月)
 - 24日 海部郡議長会第1回定例総会 (徳島市)
 - 30日 町村議会議長・副議長研修会 (東京都)
 - ~31日 及び国交省等への要望活動

本計画」に基づく施策の着実な推進と、地域林業における課題解消に向けた新たな施策の確立。2・地球温暖化防止森林吸収源対策に係る28年度予算の確保、森林整備推進等のための安定財源の確保。3・皆伐跡地の確実な更新、再造林に必要となる苗木の安定供給体制の確立、種苗事業体の育成対策の強化、鳥獣害対策の強化。4・「木材自給率50%以上」の達成に向けた施策、地域材及び認証材の計画的供給・販売体制の確

立。5・地域振興・山村侵攻に向けて、地方創生と連動した必要な方策を講じる、地元雇用の安定的な確保を図れる入札制度に見直す。6・条件不利地域などの森林については公的森林整備の拡充、国有林事業については、地域の貢献が図れる体制の確立。

お気軽に皆さんのご意見
ご感想をお寄せください。
電話 七二一三三二一
FAX 七二一三七一六
「広報編集委員会」まで
お願いします。



編集後記

平成28年3月11日で東日本大震災から5年を迎えた今も約17万人が全国で避難生活を続けていると報道されました。

この震災以来、全国各地で防災意識が高まり、牟岐町でも南海地震による津波に備えて高台の避難広場、安全な場所・施設など58箇所を指定し避難訓練を行っています。万一震災が発生したときの司令塔となる役場庁舎が耐震構造になっていません。建築当時の諸条件により耐震改修が困難であるとされています。

県立海部病院移転後の施設を利用させてもらうことが最善の方法ではないかと考えられますが、現海部病院は役場庁舎の2倍の床面積があり、役場使用の残り部分をどうするかも、今後、町と県との協議に係ってくると思われます。

広報編集委員会